

博物館実習指導

科目ナンバー 9G303
博物 選択 3単位

佐野 和美

1. 授業の概要(ねらい)

原則として夏休み中に博物館実習を行います。前期は博物館実習に向けての心構えやマナー、学芸員の仕事の一端などを学び実習に備えます。また、架空の展示企画を考えるグループワークを行い、企画を生み出す発想力やまとめ方、プレゼンテーションなどについても実習します。

後期は実習経験を仲間と共有するとともに、博物館のあり方を考えます。

2. 授業の到達目標

博物館学芸員の資格を取るための必修科目です。

博物館実習指導では、実習のための事前準備と、実習後の振り返りを通じて、博物館での仕事について包括的に理解することを目指します。

3. 成績評価の方法および基準

グループワークへの貢献度(30%)、グループ作業での成果物(50%)、リアクションペーパーなどの提出物(20%)で評価します。

架空の科学館の展示企画を考えるグループワークを行い、模造紙にその展示会の企画を描き発表します。

オンライン授業になった場合、グループワークの代わりに個人ワークにて企画立案を行います(スライド作成・プレゼン)。

その場合、評価方法も多少変更し、連絡します。

博物館実習は、実習を行った博物館から出される実習簿にもとづき評価します。

4. 教科書・参考文献

5. 準備学修の内容

博物館を複数箇所訪れるなど、実習に向けて準備をしてください。

最低限、自分が実習に何う博物館・科学館には必ず足を運ぶこと。

6. その他履修上の注意事項

テキストは特にありません。必要に応じてレジュメを配布するほか、参考書などは適宜紹介します。

授業の資料などはLMSに掲載します。

博物館学芸員資格必修科目です。実習2単位と、実習指導1単位は、別々の評価となります。

7. 授業内容

- 【第1回】 (事前指導)ガイダンス・実習に向けての心構え
- 【第2回】 (事前指導)学芸員の仕事について・企画展の作り方
- 【第3回】 グループワーク(架空の企画展を考える):①: テーマを決める
- 【第4回】 グループワーク②: 展示内容を具体的に決める
- 【第5回】 グループワーク③: 企画案をまとめてプレゼン資料を作成
- 【第6回】 グループワーク④: プレゼン資料を作成つづき
- 【第7回】 グループワーク⑤: 企画案プレゼンテーション発表会
- 【第8回】 グループワーク⑤: 企画案プレゼンテーション発表会予備日
- 【第9回】 (事後指導)博物館実習の振り返り①
- 【第10回】 (事後指導)博物館実習の振り返り② 予備日
- 【第11回】 日本の博物館
- 【第12回】 日本の科学館
- 【第13回】 世界の博物館
- 【第14回】 世界の科学館
- 【第15回】 まとめ